

大学番号：015

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

茨城大学 農学部 食生命科学科

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人茨城大学  
平成30年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 総務部総務課

職名・氏名 課長補佐 ハセガワ シンゴ  
長谷川 慎吾

電話番号 029-228-8009

（夜間） 029-228-8035

F A X 029-228-8019

e-mail iba-houki@ml.ibaraki.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 農学部

### <食生命科学科>

1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	16
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	17
5. 教員組織の状況	20
6. 留意事項等に対する履行状況等	54
7. その他全般的事項	56

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人茨城大学

## (2) 大学名 茨城大学

## (3) 大学の位置

〒300-0393 茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1      [      〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1      ]

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ミムラ ノブオ) 三村 信男 (平成26年9月)		
学部長	(クルス ヤスロウ) 久留主 泰朗 (平成26年4月)	(トシマ ヒロアキ) 戸嶋 浩明 (平成30年4月)	任期満了のため 平成30年4月1日 (30)
学科長等	(チョウナン シゲル) 長 南 茂 (平成29年4月)	(ハセガワ モリフミ) 長谷川 守文 (平成30年4月)	任期満了のため 平成30年4月1日 (30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください)。  
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
農学部 食生命科学科 学士(農学)	農学関係	4年	80人	3年次 5人	330人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	80人 ( - ) [ - ]	0人	80人 ( - ) [ - ]	0人	人 ( ) [ ]	人	人 ( ) [ ]	人	1.04倍	
志願者数	256人 ( - ) [ 5人]	( - ) [ - ]	203人 ( - ) [ 3人]	( - ) [ - ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
受験者数	250人 ( - ) [ 5人]	( - ) [ - ]	193人 ( - ) [ 3人]	( - ) [ - ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
合格者数	101人 ( - ) [ 1人]	( - ) [ - ]	100人 ( - ) [ 1人]	( - ) [ - ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
B 入学者数	82人 ( - ) [ 0人]	( - ) [ - ]	86人 ( - ) [ 0人]	( - ) [ - ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
入学定員超過率 B/A	1.02		1.07							

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年度で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	82 [ 0 ] ( - )	- [ - ] ( - )	86 [ 0 ] ( - )	- [ - ] ( - )					
2年次	/		82 [ 0 ] ( - )	- [ - ] ( - )					
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	82 [ 0 ] ( - )		168 [ 0 ] ( - )						

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成29年度	82人	0人	平成29年度	0人	0人	
平成30年度	168人	0人	平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
平成31年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
合計	250人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください
- ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{82} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{168} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<農学部 食生命科学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
入門科目	大学入門ゼミ 茨城学	1前 1②③	2 2			3	1					兼13	
	ブラティカ・イングリッシュ (PE)												
共通基礎科目	Integrated English IA	1前		2								兼3	
	Integrated English IIA	1前		2								兼12	
	Integrated English IIIA	1前		2								兼2	
	Integrated English IB	1後		1								兼3	
	Integrated English IIB	1後		1								兼12	
	Integrated English IIIB	1後		1								兼2	
	Advanced English IA	2前		1								兼1	
	Advanced English IB	2後		1								兼1	
	Advanced English IIA	2・3前		1								兼4	
	Advanced English IIB	2後		1								兼4	
	Advanced English IIIA	2・3前		1								兼5	
	Advanced English IIIB	2後		1								兼1	
	Advanced English IIIC	2・3前		1								兼2	
	情報リテラシー 情報リテラシー	1前	2										兼2
	心と体の健康 身体活動	1前後	1										兼6
身体活動 健康の科学	2前 1前後	1 1										兼2 兼2	
科学の基礎 数学基礎	1①②	1										兼3	
物理学基礎 化学基礎	1①② 1①②	1 1			2	1						兼3 兼1	
生物学基礎 科学と論理A	1①② 2①②	1 1				1						兼1 兼2	
基盤教育科目	多文化理解 異文化コミュニケーション												
	ドイツ語入門	1後		1								兼3	
	フランス語入門	1後		1								兼2	
	中国語入門	1後		1								兼6	
	朝鮮語入門	1後		1								兼2	
	スペイン語入門	1後		1								兼3	
	学術日本語 I	1前後		1								兼2	
	学術日本語 II A	1前後		1								兼2	
	学術日本語 II B	1前		1								兼1	
	学術日本語 II C	1後		1								兼1	
	人間とコミュニケーション	1③～2④	1									兼6	
	多文化共生	1③～2④	1									兼4	
	コミュニケーションと芸術文化	1③～2④	1									兼2	
	ヒューマンティーズ 思想・文学	1③～2④	1									兼2	
	歴史・考古学	1③～2④	1									兼7	
	人間科学	1③～2④	1									兼7	
	メディア文化	1③～2④	1									兼3	
	パフォーマンス&アート スポーツ文化	1③～2④	1									兼1	
	音楽文化	1③～2④	1									兼1	
	美術文化	1③～2④	1									兼2	
ダンス・演劇文化	1③～2④	1									兼1		
自然と社会の広がり 自然・環境と人間													
物質と生命	1③～2④	1			2	1						兼4	
技術と社会	1③～2④	1			1	1						兼4	
環境と人間	1③～2④	1										兼13	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
入門科目	大学入門ゼミ 茨城学	1前 1②③	2 2			2	4					兼7	
	ブラティカ・イングリッシュ (PE)												
共通基礎科目	Integrated English IA	1前		2								兼2	
	Integrated English IIA	1前		2								兼13	
	Integrated English IIIA	1前		2								兼3	
	Integrated English IB	1後		1								兼2	
	Integrated English IIB	1後		1								兼15	
	Integrated English IIIB	1後		1								兼3	
	Advanced English IA	2前		1								兼1	
	Advanced English IB	2後		1								兼1	
	Advanced English IIA	2・3前		1								兼2	
	Advanced English IIB	2後		1								兼2	
	Advanced English IIIA	2・3前		1								兼1	
	Advanced English IIIB	2後		1								兼1	
	Advanced English IIIC	2・3前		1								兼1	
	情報リテラシー 情報リテラシー	1前	2										兼2
	心と体の健康 身体活動	1前後	1										兼7
身体活動 健康の科学	2前 1前後	1 1										兼1 兼4	
科学の基礎 数学基礎	1①②	1										兼3	
物理学基礎 化学基礎	1①② 1①②	1 1					3	0				兼2	
生物学基礎 科学と論理A	1①② 2①②	1 1					1	0				兼1	
基盤教育科目	多文化理解 異文化コミュニケーション												
	ドイツ語入門	1後		1								兼4	
	フランス語入門	1後		1								兼2	
	中国語入門	1後		1								兼7	
	朝鮮語入門	1後		1								兼3	
	スペイン語入門	1後		1								兼1	
	学術日本語 I	1前後		1								兼2	
	学術日本語 II A	1前後		1								兼2	
	学術日本語 II B	1前		1								兼1	
	学術日本語 II C	1後		1								兼1	
	人間とコミュニケーション	1③～2④	1									兼8	
	多文化共生	1③～2④	1									兼4	
	コミュニケーションと芸術文化	1③～2④	1									兼5	
	ヒューマンティーズ 思想・文学	1③～2④	1									兼9	
	歴史・考古学	1③～2④	1									兼10	
	人間科学	1③～2④	1									兼7	
	メディア文化	1③～2④	1									兼4	
	パフォーマンス&アート スポーツ文化	1③～2④	1									兼1	
	音楽文化	1③～2④	1									兼3	
	美術文化	1③～2④	1									兼5	
ダンス・演劇文化	1③～2④	1									兼1		
自然と社会の広がり 自然・環境と人間													
物質と生命	1③～2④	1			2	1						兼8	
技術と社会	1③～2④	1			1	1		4	1			兼5	
環境と人間	1③～2④	1										兼12	

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤教育科目	グローバル化と人間社会											
	法律・政治	13~24		1								兼4
	経済・経営	13~24		1								兼5
	日本国憲法	13~24		1								兼2
	公共社会	13~24		1								兼2
	グローバル・スタディーズ	13~24		1								兼2
リベラルアーツ科目	キャリアを考える											
	ライフデザイン	3①②	1			1						兼7
全学共通科目	グローバル英語プログラム科目											
	English for Socializing	2③		1								兼1
	Reading & Discussion	3③		1								兼1
	Studies in Particular Fields	3④		1								兼1
	Studying Abroad	3②		1								兼1
	Bilingualism	3①		1								兼1
	Academic Speaking	3②		1								兼1
	TOEIC & TOEFL	3①		1								兼1
	Academic Writing	2③		1								兼1
	Studies in Contemporary Japan	2④		1								兼1
	Presentations in English	2④		1								兼1
	日本語教育プログラム科目											
	日本語教育概論	2前		2								兼1
	多文化社会と日本語教育	2前		2								兼1
	日本語教授法 I	2後		2								兼1
	日本語教授法 II	3前		2								兼1
	日本語教授法演習	3後-4前		2								兼5
	日本語教授法演習(海外)	3後-4前		2								兼5
	COO地域志向教育プログラム科目											
	5学部混合地域PBL I	1前		2								兼1
	5学部混合地域PBL II	2前		2								兼1
	5学部混合地域PBL III	1前		2								兼1
	AIMSプログラム科目											
	地域サステナビリティ学概論	2後		1								兼3
	環境共生論	2後		2		1	1					兼4
	環境保全型農業論	2後		2		2						兼4
	フィールド実践演習	2後		1								兼1
	環境変動適応・防災論	2後		2								兼3
	地域環境管理論	2後		2								兼3
	地域サステナビリティ学特別講義 I	2後		1								兼2
地域サステナビリティ学特別講義 II	2後		1								兼2	
地域サステナビリティ学ゼミナール	3後		1		13	16					兼32	
地域サステナビリティ学ラボワーク	3後		2		13	16					兼32	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤教育科目	グローバル化と人間社会											
	法律・政治	13~24		1								兼3
	経済・経営	13~24		1								兼4
	日本国憲法	13~24		1								兼1
	公共社会	13~24		1								兼10
	グローバル・スタディーズ	13~24		1								兼4
リベラルアーツ科目	キャリアを考える											
	ライフデザイン	3①②	1					0				兼2
全学共通科目	グローバル英語プログラム科目											
	English for Socializing	13~30		1								兼1
	Reading & Discussion	13~30		1								兼3
	Studies in Particular Fields	13~30		1								兼2
	Studying Abroad	13~30		1								兼1
	Bilingualism	13~30		1								兼1
	Academic Speaking	13~30		1								兼2
	TOEIC & TOEFL	13~30		1								兼1
	Academic Writing	13~30		1								兼1
	Studies in Contemporary Japan	13~30		1								兼1
	Presentations in English	13~30		1								兼1
	日本語教育プログラム科目											
	日本語教育概論	2前		2								兼1
	多文化社会と日本語教育	2前		2								兼2
	日本語教授法 I	2後		2								兼1
	日本語教授法 II	3前		2								兼1
	日本語教授法演習	3後-4前		2								兼5
	日本語教授法演習(海外)	3後-4前		2								兼5
	COO地域志向教育プログラム科目											
	5学部混合地域PBL I	1前		2								兼1
	5学部混合地域PBL II	2前		2								兼1
	5学部混合地域PBL III	1後		2								兼2
	5学部混合地域PBL IV	1前		2								兼3
	AIMSプログラム科目											
	地域サステナビリティ学概論	2後		1								兼2
	環境共生論	2後		2			1	2				兼1
	環境保全型農業論	2後		2		2						兼4
	フィールド実践演習	2後		1				1				兼1
	環境変動適応・防災論	2後		2								兼3
	地域環境管理論	2後		2								兼3
地域サステナビリティ学特別講義 I	2後		1								兼1	
地域サステナビリティ学特別講義 II	2後		1				1				兼1	
地域サステナビリティ学ゼミナール	3後		1			16	11				兼30	
地域サステナビリティ学ラボワーク	3後		2			16	11				兼30	



【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 学部共通科目	農学入門Ⅰ	1前	2			1					兼2
	農学入門Ⅱ	1後	2			1					兼2
	農学実習	2通	1								兼4
	数的処理	1後			2						兼2
	応用数的処理	3後			2						兼2
	インターンシップ	3通		1		1					兼1
専門科目 学科基礎科目	国際インターンシップ	3通		1							兼1
	化学Ⅰ	1前	2			2					兼2
	生物学Ⅰ	1前	2			2	2				兼2
	化学Ⅱ	1後	2			2					兼2
	生物学Ⅱ	1後	2			2	2				兼2
	物理学入門	2前	2								兼1
	地学入門	2前	2								兼1
	統計学入門	2前	2				1				兼1
専門科目 学科共通科目	食の安全・倫理学	1後	2			3	5				兼1
	一般化学Ⅰ	2前	2			1		1			
	基礎化学	2前	2				1				
	基礎微生物学	2前	2			1					
	一般化学Ⅱ	2前	2				1				
	基礎有機化学	2前	2			1					
	基礎土壌学	2前	2			1	2				
	生物学実験	2前	1			3	1				兼3
	化学実験	2前	1			5					兼2
	動物生理学	2後	2			1					
	食品化学	2後	2			1					
	植物生理学Ⅰ	2後	2				1				
	キャリア開発論	3前	2				1				兼1
	機器分析実験	3前	1			1	1				
	食生命科学演習	3前	1			15	16				
	ゼミナール	4通	1			15	16				
卒業論文	4通	8			15	16					
専門科目 国際食産業科学コース専門科目	経営学概論	1後	2								兼1
	ビジネス英語Ⅰ	2後	2								兼1
	英語コミュニケーションⅠ	2後	2								兼1
	食品安全分析学	2後	2				1				
	毒性学	2後	2				1				
	畜産物科学	2後	2			1					
	食品学実験Ⅰ	2後	1			3					
	食品加工実習	2後	1			1	1				
	ビジネス英語Ⅱ	3前	2								兼1
	英語コミュニケーションⅡ	3前	2								兼1
	食品衛生学	3前	2				1				
	栄養化学	3前	2			1					
	食品微生物学	3前	2			2	1				
	食品製造学	3前	2				1				
	食品保蔵学	3前	2				1				
	HACCP概論	3前	1				2				
	畜産物安全学	3前	2			1					
	食品機能学	3前	2			1					
	機能性食品評価学	3前	2				1				
	食品学実験Ⅱ	3前	1			3					
食品安全科学実験	3前	1				2					
マーケティング論	3前	1			1					兼1	
国際食産業科学海外講義Ⅰ(交流協定)	3後	2			1						
国際食産業科学海外講義Ⅱ(交流協定)	3後	2			1						
国際食産業科学海外講義Ⅲ(交流協定)	3後	2			1						
国際食産業科学海外講義Ⅳ(交流協定)	3後	2			1						
国際食産業科学海外講義Ⅴ(交流協定)	3後	2			1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 学部共通科目	農学入門Ⅰ	1前	2			2	2				兼3
	農学入門Ⅱ	1後	2			2					兼2
	農学実習	2通	1				1				兼3
	数的処理	1後			2						兼2
	応用数的処理	3後			2						兼2
	インターンシップ	3通		1		1					兼1
専門科目 学科基礎科目	国際インターンシップ	3通		2			1				兼1
	化学Ⅰ	1前	2			2					兼2
	生物学Ⅰ	1前	2			2	2				兼2
	化学Ⅱ	1後	2			2					兼2
	生物学Ⅱ	1後	2			2	2				兼2
	解析学	1前	2								兼1
	物理学入門	2前	2								兼1
	地学入門	2前	2								兼1
専門科目 学科共通科目	統計学入門	2前	2								兼1
	食の安全・倫理学	1後	2			3	4				兼1
	一般化学Ⅰ	2前	2			1		1			
	基礎化学	2前	2				1				
	基礎微生物学	2前	2				1				
	一般化学Ⅱ	2前	2				1				
	基礎有機化学	2前	2			1					
	基礎土壌学	2前	2					1			
	生物学実験	2前	1			3	1				兼3
	化学実験	2前	1			5					兼2
	動物生理学	2後	2			1					
	食品化学	2後	2			1					
	植物生理学Ⅰ	2後	2				1				
	キャリア開発論	3前	2				1				兼1
	機器分析実験	3前	1			1	2				
	食生命科学演習	3後	1			16	12				
ゼミナール	4通	1			16	12					
卒業論文	4通	8			16	12					
専門科目 国際食産業科学コース専門科目	経営学概論	1後	2								兼4
	ビジネス英語Ⅰ	2後	2								兼1
	英語コミュニケーションⅠ	2後	2								兼1
	食品安全分析学	2後	2				1				
	毒性学	2後	2				1				
	畜産物科学	2後	2			1					
	食品学実験Ⅰ	2後	1			3					
	食品加工実習	2後	1			1	1				
	ビジネス英語Ⅱ	3前	2					1			
	英語コミュニケーションⅡ	3前	2					1			
	食品衛生学	3前	2				1				
	栄養化学	3前	2				1				
	食品微生物学	3前	2			2	3				
	食品製造学	3前	2				1				
	食品保蔵学	3前	2				1				
	HACCP概論	3前	1				2				
	畜産物安全学	3前	2			1					
	食品機能学	3前	2			1					
	機能性食品評価学	3前	2				1				
	食品学実験Ⅱ	3前	1			3					
食品安全科学実験	3前	1				2					
マーケティング論	3前	1			1					兼1	
国際食産業科学海外講義Ⅰ(交流協定)	3後	2					1				
国際食産業科学海外講義Ⅱ(交流協定)	3後	2					1				
国際食産業科学海外講義Ⅲ(交流協定)	3後	2					1				
国際食産業科学海外講義Ⅳ(交流協定)	3後	2					1				
国際食産業科学海外講義Ⅴ(交流協定)	3後	2					1				

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 バイオサイエンス 専門科目	動物科学総論	2前		2		5	4					
	基礎生態学	2前		2		2						
	動物形態学	2前		2		1						
	細胞生物学	2後		2			1					
	分子生物学	2後		2		1						
	微生物生態学	2後		2		1						
	動物行動学	2後		2		1						
	動物栄養学	2後		2			1					
	代謝生化学	2後		2		1						
	天然物有機化学	2後		2		1						
	酵素化学	2後		2		1						
	動物生殖学	2後		2		1						
	遺伝子工学	2後		2							兼1	
	微生物学実験Ⅰ	2後		1		2	1					
	植物科学実験Ⅰ	2後		1			2					
	動物科学実験Ⅰ	2後		1		1	1					
	植物生理学Ⅱ	3前		2			1					
	植物代謝機能学	3後		2			1					
	実験動物学	3前		2			1					
	地圏生態学	3前		2			1					
	遺伝子制御学	3前		2		1						
	植物環境応答学	3前		2			1					
	動物管理学	3前		2			1					
	動物育種学	3前		2		1						
	動物細胞工学	3前		2			1					
	植物分子遺伝学	3前		2			1					
	微生物学実験Ⅱ	3前		1		2						
	植物科学実験Ⅱ	3前		1			1				兼1	
動物科学実験Ⅱ	3前		1		1	1						
牧場実習	3前		1		1	1						
動物飼料学	3前		2			1						
生物有機化学	3後		2		1							
応用微生物学	3後		2		1							
動物保健衛生学	3後		2			1						
動物科学実験Ⅲ	3後		1		1	1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 バイオサイエンス 専門科目	動物科学総論	2前		2		5	4					
	基礎生態学	2前		2		1						
	動物形態学	2前		2		1						
	細胞生物学	2後		2			1					
	分子生物学	2後		2		1						
	微生物生態学	2後		2		1						
	動物行動学	2後		2		1						
	動物栄養学	2後		2			1					
	代謝生化学	2後		2		1						
	天然物有機化学	2後		2		1						
	酵素化学	2後		2		1						
	動物生殖学	2後		2		1						
	遺伝子工学	2後		2							兼1	
	微生物学実験Ⅰ	2後		1		2	1					
	植物科学実験Ⅰ	2後		1			1					
	動物科学実験Ⅰ	2後		1		1	1					
	植物生理学Ⅱ	3前		2			2					兼1
	植物代謝機能学	3後		2			1					
	実験動物学	3前		2			1					
	地圏生態学	3前		2			1					
	遺伝子制御学	3前		2		1						
	植物環境応答学	3前		2			1					
	動物管理学	3前		2			1					
	動物育種学	3前		2		1						
	動物細胞工学	3前		2			1					
	植物分子遺伝学	3前		2			1					
	微生物学実験Ⅱ	3前		1		2						
	植物科学実験Ⅱ	3前		1			1				兼1	
動物科学実験Ⅱ	3前		1		1	1						
牧場実習	3前		1		1	1						
動物飼料学	3前		2			1						
生物有機化学	3後		2		1							
応用微生物学	3後		2		1							
動物保健衛生学	3後		2			1						
動物科学実験Ⅲ	3後		1		1	1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
入門科目	大学入門ゼミ	1前	2			5	1						
	茨城学	1②③	2									兼7	
共通基礎科目	ブラティカール・イングリッシュ (PE)												
	Integrated English IA	1前	2									兼2	
	Integrated English IIA	1前	2									兼12	
	Integrated English IIIA	1前	2									兼2	
	Integrated English IB	1後	1									兼3	
	Integrated English IIB	1後	1									兼12	
	Integrated English IIIB	1後	1									兼2	
	Advanced English IA	2前	1									兼1	
	Advanced English IB	2後	1									兼1	
	Advanced English IIA	2・3前	1									兼2	
	Advanced English IIB	2後	1									兼2	
	Advanced English IIIA	2・3前	1									兼3	
	Advanced English IIIB	2後	1									兼1	
	Advanced English IIIC	2・3前	1									兼1	
	情報リテラシー												
	情報リテラシー	1前	2										兼2
基盤教育科目	心と体の健康												
	身体活動	1前後	1									兼5	
	身体活動	2前	1									兼2	
	健康の科学	1前後	1									兼2	
	科学の基礎												
	数学基礎	1①②	1									兼3	
	物理学基礎	1①②	1									兼3	
	化学基礎	1①②	1			2	1						
	生物学基礎	1①②	1				1					兼1	
	科学と論理A	2①②	1				1						
リベラルアーツ科目	多文化理解												
	異文化コミュニケーション												
	ドイツ語入門	1後	1									兼4	
	フランス語入門	1後	1									兼3	
	中国語入門	1後	1									兼7	
	朝鮮語入門	1後	1									兼3	
	スペイン語入門	1後	1									兼1	
	学術日本語 I	1前後	1									兼2	
	学術日本語 II A	1前後	1									兼2	
	学術日本語 II B	1前	1									兼1	
	学術日本語 II C	1後	1									兼1	
	人間とコミュニケーション	1③~④	1									兼6	
	多文化共生	1③~④	1									兼2	
	コミュニケーションと芸術文化	1③~④	1									兼4	
	ヒューマニティーズ												
	思想・文学	1③~④	1									兼3	
	歴史・考古学	1③~④	1									兼7	
	人間科学	1③~④	1									兼5	
	メディア文化	1③~④	1									兼2	
	パフォーマンス&アート												
スポーツ文化	1③~④	1									兼1		
音楽文化	1③~④	1									兼1		
美術文化	1③~④	1									兼3		
ダンス・演劇文化	1③~④	1									兼1		
自然と社会の広がり													
自然・環境と人間													
物質と生命	1③~④	1			2	1					兼3		
技術と社会	1③~④	1			1	1					兼5		
環境と人間	1③~④	1									兼26		

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎教育科目	グローバル化と人間社会											
	法律・政治	1③~2④		1								兼2
	経済・経営	1③~2④		1								兼4
	日本国憲法	1③~2④		1								兼2
	公共社会	1③~2④		1								兼4
	グローバル・スタディーズ	1③~2④		1								兼5
リベラルアーツ科目	キャリアを考える											
	ライフデザイン											
	ライフデザイン	3①②	1									兼2
全学共通科目	グローバル英語プログラム科目											
	English for Socializing	2③		1								兼1
	Reading & Discussion	3③		1								兼1
	Studies in Particular Fields	3④		1								兼1
	Studying Abroad	3②		1								兼1
	Bilingualism	3①		1								兼1
	Academic Speaking	3②		1								兼1
	TOEIC & TOEFL	3①		1								兼1
	Academic Writing	2③		1								兼1
	Studies in Contemporary Japan	2④		1								兼1
	Presentations in English	2④		1								兼1
	日本語教育プログラム科目											
	日本語教育概論	2前		2								兼1
	多文化社会と日本語教育	2前		2								兼1
	日本語教授法Ⅰ	2後		2								兼1
	日本語教授法Ⅱ	3前		2								兼1
	日本語教授法演習	3後・4前		2								兼5
	日本語教授法演習(海外)	3後・4前		2								兼5
	COO地域志向教育プログラム科目											
	5学部混合地域PBLⅠ	1前		2								兼1
	5学部混合地域PBLⅡ	2前		2								兼1
	5学部混合地域PBLⅢ	1前		2								兼1
	AIMSプログラム科目											
	地域サステナビリティ学概論	2後		1								兼3
	環境共生論	2後		2		1	1					兼2
	環境保全型農業論	2後		2		2						兼4
	フィールド実践演習	2後		1								兼1
	環境変動適応・防災論	2後		2								兼3
	地域環境管理論	2後		2								兼3
	地域サステナビリティ学特別講義Ⅰ	2後		1								兼1
地域サステナビリティ学特別講義Ⅱ	2後		1			1					兼2	
地域サステナビリティ学ゼミナール	3後		1		14	12					兼29	
地域サステナビリティ学ラボワーク	3後		2		14	12					兼29	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目 学部共通科目	農学入門Ⅰ	1前	2			4					兼4
	農学入門Ⅱ	1後	2			1					兼3
	農学実習	2通	1				1				兼3
	数的処理	1後		2							兼2
	応用数的処理	3後		2							兼2
	インターンシップ	3通		1			1				兼1
	国際インターンシップ	3通		1							兼1
専門科目 学科基礎科目	化学Ⅰ	1前		2		2					
	生物学Ⅰ	1前		2		2	2				兼2
	化学Ⅱ	1後		2		2					
	生物学Ⅱ	1後		2		2	2				兼2
	解析学	1前		2							兼1
	物理学入門	2前		2							兼1
	地学入門	2前		2							兼1
統計学入門	2前		2			1					
専門科目 学科共通科目	食の安全・倫理学	1後	2			2	5				兼1
	一般化学Ⅰ	2前	2			1		1			
	基礎生化学	2前	2					1			
	基礎微生物学	2前	2			1					
	一般化学Ⅱ	2前	2					1			
	基礎有機化学	2前		2		1					
	基礎土壌学	2前		2				1			
	生物学実験	2前	1			3	1				兼3
	化学実験	2前	1			5					兼2
	動物生理学	2後		2		1					
	食品化学	2後		2		1					
	植物生理学Ⅰ	2後		2				1			
	キャリア開発論	3前		2							兼1
	機器分析実験	3前		1		1	1				
食生命科学演習	3後		1		15	15					
ゼミナール	4通	1			15	15					
卒業論文	4通	8			15	15					
専門科目 国際食産業科学コース専門科目	経営学概論	1後		2							兼4
	ビジネス英語Ⅰ	2後		2							兼1
	英語コミュニケーションⅠ	2後		2							兼1
	食品安全分析学	2後		2			1				
	毒性学	2後		2				1			
	畜産物科学	2後		2		1					
	食品学実験Ⅰ	2後		1		3					
	食品加工実習	2後		1		1	1				
	ビジネス英語Ⅱ	3前		2							兼1
	英語コミュニケーションⅡ	3前		2							兼1
	食品衛生学	3前		2				1			
	栄養化学	3前		2		1					
	食品微生物学	3前		2		3					
	食品製造学	3前		2				1			
	食品保蔵学	3前		2				1			
	HACCP概論	3前		1				2			
	畜産物安全学	3前		2		1					
	食品機能学	3前		2		1					
機能性食品評価学	3前		2				1				
食品学実験Ⅱ	3前		1		3						
食品安全科学実験	3前		1				2				
マーケティング論	3前		1							兼1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	国際食産業科学海外講義Ⅰ(交流協定)	3後		2			1				
	国際食産業科学海外講義Ⅱ(交流協定)	3後		2			1				
	国際食産業科学海外講義Ⅲ(交流協定)	3後		2			1				
	国際食産業科学海外講義Ⅳ(交流協定)	3後		2			1				
	国際食産業科学海外講義Ⅴ(交流協定)	3後		2			1				
専門科目	動物科学総論	2前		2		5	4				
	基礎生態学	2前		2		1					
	動物形態学	2前		2		1					
	細胞生物学	2後		2			1				
	分子生物学	2後		2		1					
	微生物生態学	2後		2		1					
	動物行動学	2後		2		1					
	動物栄養学	2後		2			1				
	代謝生化学	2後		2		1					
	天然物有機化学	2後		2		1					
	酵素化学	2後		2		1					
	動物生殖学	2後		2		1					
	遺伝子工学	2後		2							兼1
	微生物学実験Ⅰ	2後		1		2	1				
	植物科学実験Ⅰ	2後		1				2			
	動物科学実験Ⅰ	2後		1		1	1				
	植物生理学Ⅱ	3前		2			1				
	植物代謝機能学	3後		2			1				
	実験動物学	3前		2		1					
	地圏生態化学	3前		2			1				
	遺伝子制御学	3前		2		1					
	植物環境応答学	3前		2			1				
	動物管理学	3前		2			1				
	動物育種学	3前		2		1					
	動物細胞工学	3前		2			1				
	植物分子遺伝学	3前		2			1				
	微生物学実験Ⅱ	3前		1		2					
植物科学実験Ⅱ	3前		1			1				兼1	
動物科学実験Ⅱ	3前		1		1	1					
牧場実習	3前		1		1	1					
動物飼料学	3前		2		1						
生物有機化学	3後		2		1						
応用微生物学	3後		2		1						
動物保健衛生学	3後		2			1					
動物科学実験Ⅲ	3後		1		1	1					

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。  
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。  
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・担当教員見直しのため「大学入門ゼミ」の専任教員等の配置を「教授3准教授1」から「教授5准教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「茨城学」の専任教員等の配置を「兼13」から「兼7」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Integrated English IA」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Advanced English IA」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Advanced English IB」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Advanced English IIIA」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Advanced English IIIC」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「身体活動」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ドイツ語入門」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「フランス語入門」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「中国語入門」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼7」に変更。
- ・担当教員見直しのため「朝鮮語入門」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「スペイン語入門」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「多文化共生」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「コミュニケーションと芸術文化」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「思想・文学」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「人間科学」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「メディア文化」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「美術文化」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「物質と生命」の専任教員等の配置を「教授2准教授1兼4」から「教授2准教授1兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「技術と社会」の専任教員等の配置を「教授1准教授1兼4」から「教授1准教授1兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「環境と人間」の専任教員等の配置を「兼13」から「兼26」に変更。
- ・担当教員見直しのため「法律・政治」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「経済・経営」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「公共社会」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「グローバル・スタディーズ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ライフデザイン」の専任教員等の配置を「教授1兼7」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「環境共生論」の専任教員等の配置を「教授1准教授1兼4」から「教授1准教授1兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「地域サステナビリティ学特別講義I」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「地域サステナビリティ学特別講義II」の専任教員等の配置を「兼2」から「准教授1兼2」に変更。
- ・担当教員昇進、配置転換のため「地域サステナビリティ学ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授13准教授16兼32」から「教授14准教授12兼29」に変更。
- ・担当教員昇進、配置転換のため「地域サステナビリティ学ラボワーク」の専任教員等の配置を「教授13准教授16兼32」から「教授14准教授12兼29」に変更。
- ・担当教員見直しのため「農学入門I」の専任教員等の配置を「教授1兼2」から「教授4兼担4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「農学入門II」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「農学実習」の専任教員等の配置を「兼4」から「准教授1兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授1兼1」から「准教授1兼1」に変更。
- ・教育内容充実のため「解析学」を新設。
- ・担当教員見直しのため「食の安全・倫理学」の専任教員等の配置を「教授3准教授5兼1」から「教授2准教授5兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「基礎土壌学」の専任教員等の配置を「教授1准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・申請時の記載誤りのため「キャリア開発論」の専任教員等の配置を「准教授1兼1」から「兼1」に変更。
- ・時間割見直しのため「食生命科学演習」の配当年次を「3前」から「3後」に変更。
- ・担当教員見直しのため「食生命科学演習」の専任教員等の配置を「教授15准教授16」から「教授15准教授15」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授15准教授16」から「教授15准教授15」に変更。
- ・担当教員見直しのため「卒業論文」の専任教員等の配置を「教授15准教授16」から「教授15准教授15」に変更。
- ・担当教員見直しのため「経営学概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「食品微生物学」の専任教員等の配置を「教授2准教授1」から「教授3」に変更。
- ・申請時の記載誤りのため「マーケティング論」の専任教員等の配置を「教授1兼1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「国際食産業科学海外講義I(交流協定)」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「国際食産業科学海外講義II(交流協定)」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「国際食産業科学海外講義III(交流協定)」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「国際食産業科学海外講義IV(交流協定)」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「国際食産業科学海外講義V(交流協定)」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「基礎生態学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「実験動物学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「動物飼料学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員見直しのため「大学入門ゼミ」の専任教員等の配置を「教授5准教授1」から「教授2准教授4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Integrated English IA」の専任教員等の配置を「兼12」から「兼13」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Integrated English IIIA」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Integrated English IB」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Integrated English IIB」の専任教員等の配置を「兼12」から「兼15」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Integrated English IIIB」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Advanced English IIIA」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「身体活動」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼7」、「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「健康の科学」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「物理学基礎」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員昇進のため「化学基礎」の専任教員等の配置を「教授2准教授1」から「教授3」に変更。
- ・担当教員昇職のため「生物学基礎」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「フランス語入門」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「人間とコミュニケーション」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼8」に変更。
- ・担当教員見直しのため「多文化共生」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「コミュニケーションと芸術文化」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「思想・文学」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼9」に変更。
- ・担当教員見直しのため「歴史・考古学」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼10」に変更。
- ・担当教員見直しのため「人間科学」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼7」に変更。
- ・担当教員見直しのため「メディア文化」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「音楽文化」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「美術文化」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「物質と生命」の専任教員等の配置を「教授2准教授1兼3」から「教授2准教授1兼8」に変更。
- ・担当教員見直しのため「技術と社会」の専任教員等の配置を「教授1准教授1兼5」から「教授4准教授1兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「環境と人間」の専任教員等の配置を「兼26」から「兼12」に変更。
- ・担当教員見直しのため「法律・政治」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「日本国憲法」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「公共社会」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼10」に変更。
- ・担当教員昇進のため「グローバル・スタディーズ」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。

- ・時間割見直しのため「グローバル英語プログラム科目」の配当年次を「2③～3④」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Reading & Discussion」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Studies in Particular Fields」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Academic Speaking」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「多文化社会と日本語教育」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・時間割見直しのため「5学部混合地域PBL Ⅲ」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・担当教員見直しのため「5学部混合地域PBL Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育内容充実のため「5学部混合地域PBL Ⅳ」を新設。
- ・担当教員見直しのため「5学部混合地域PBL Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「地域サステナビリティ学概論」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「環境共生論」の専任教員等の配置を「教授1准教授1兼2」から「教授1准教授2兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「フィールド実践演習」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員退職、採用、昇進のため「地域サステナビリティ学ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授14准教授12兼29」から「教授16准教授11兼30」に変更。
- ・担当教員退職、採用、昇進のため「地域サステナビリティ学ラボワーク」の専任教員等の配置を「教授14准教授12兼29」から「教授16准教授11兼30」に変更。
- ・授業内容見直しのため「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授4兼4」から「教授2准教授2兼3」に変更。
- ・授業内容見直しのため「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1兼3」から「教授2兼2」に変更。
- ・カリキュラム充実のため「インターンシップⅡ」を新設。
- ・担当教員休職のため「統計学入門」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員昇進のため「食の安全・倫理学」の専任教員等の配置を「教授2准教授5」から「教授3准教授4」に変更。
- ・担当教員昇進のため「一般化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員昇進のため「機器分析実験」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授2」に変更。
- ・担当教員採用、昇進のため「食生命科学演習」の専任教員等の配置を「教授15准教授15」から「教授16准教授12」に変更。
- ・担当教員採用、昇進のため「ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授15准教授15」から「教授16准教授12」に変更。
- ・担当教員採用、昇進のため「卒業論文」の専任教員等の配置を「教授15准教授15」から「教授16准教授12」に変更。
- ・採用計画変更のため「ビジネス英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・採用計画変更のため「英語コミュニケーションⅡ」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員休職、採用のため「動物栄養学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・採用計画変更のため「植物科学実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・授業内容見直し、充実のため「植物生理学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2兼1」に変更。
- ・担当教員昇進のため「植物代謝機能学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。  
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
17 科目	155 科目	2 科目	174 科目	17 科目 [ ]	158 科目 [ 3 ]	2 科目 [ ]	177 科目 [ 3 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）



(3) 未開講科目 該当無し

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 該当無し

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当無し

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{174} = \boxed{\phantom{00}}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	土地の売却及び国土調査結果に伴う修正のため(30)		
	校舎敷地	369,215㎡ <del>370,416㎡</del>	㎡	㎡	369,215㎡ <del>370,416㎡</del>			
	運動場用地	114,255㎡	㎡	㎡	114,255㎡			
	小 計	483,470㎡ <del>484,671㎡</del>	㎡	㎡	483,470㎡ <del>484,671㎡</del>			
	そ の 他	315,124㎡	㎡	㎡	315,124㎡			
	合 計	798,594㎡ <del>799,795㎡</del>	㎡	㎡	798,594㎡ <del>799,795㎡</del>			
(2) 校舎	専 用	147,665㎡ (147,665㎡)	共 用	0㎡ ( 0㎡)	共用する他の学校等の専用	0㎡ ( 0㎡)	計	147,665㎡ (147,665㎡)
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
(3) 教室等	12室	83室	93室	1室 (補助職員 0人)	0室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		平成30年4月 新規教員採用のため(30)		
	農学部 食生命科学科			27 26 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数  新規購入、購読中止、資料の整理による増減(30)
	農学部 食生命科学科	1,008,826 (282,013) <del>1,004,743 (281,636)</del>	16,462 [4,704] <del>17,334 [5,516]</del>	2,430 [2,429] <del>2,606 [2,604]</del>	3,123 <del>3,175</del>	—	—	
		(1,008,826 (282,013)) <del>(1,004,743 (281,636))</del>	(16,462 [4,704]) <del>(17,334 [5,516])</del>	(2,430 [2,429]) <del>(2,606 [2,604])</del>	(3,123) <del>(3,175)</del>	( )	( )	
	計	1,008,826 (282,013) <del>1,004,743 (281,636)</del>	16,462 [4,704] <del>17,334 [5,516]</del>	2,430 [2,429] <del>2,606 [2,604]</del>	3,123 <del>3,175</del>	—	—	
	(1,008,826 (282,013)) <del>(1,004,743 (281,636))</del>	(16,462 [4,704]) <del>(17,334 [5,516])</del>	(2,430 [2,429]) <del>(2,606 [2,604])</del>	(3,123) <del>(3,175)</del>	( )	( )		
(6) 図書館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	11,986㎡	997		958,000				
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体	
	3,160㎡	テニスコート7面		プール (25m×15m) 1基				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	茨城大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文社会科学部									
現代社会学科	4	130	—	520	学士 (現代社会学)	1.03	平成29年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
法律経済学科	4	120	—	480	学士 (社会科学)	1.03	平成29年度	同上	
人間文化学科	4	110	—	440	学士 (人文科学)	1.05	平成29年度	同上	
人文学部									
人文コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士 (人文科学)	—	平成18年度	同上	平成29年度より学生募集停止
社会科学科	4	—	—	—	学士 (社会科学)	—	昭和50年度	同上	平成29年度より学生募集停止
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	240	—	960	学士 (教育学)	1.05	平成8年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
養護教諭養成課程	4	35	—	140	学士 (教育学)	1.03	昭和50年度	同上	
情報文化課程	4	—	—	—	学士 (教養)	—	平成元年度	同上	平成29年度より学生募集停止
人間環境教育課程	4	—	—	—	学士 (教養)	—	平成11年度	同上	平成29年度より学生募集停止
理学部									
理学科	4	205	4	828	学士 (理学)	1.05	平成17年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
工学部									
機械システム工学科	4	130	6	532	学士 (工学)	1.06	平成30年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	
機械システム工学科(夜)	4	40	—	160	学士 (工学)	1.02	平成30年度	同上	
電気電子システム工学科	4	125	5	510	学士 (工学)	1.01	平成30年度	同上	
物質科学工学科	4	110	3	446	学士 (工学)	1.00	平成30年度	同上	
情報工学科	4	80	4	328	学士 (工学)	1.02	平成30年度	同上	
都市システム工学科	4	60	2	244	学士 (工学)	1.03	平成30年度	同上	
機械工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成2年度	同上	平成30年度より学生募集停止
生体分子機能工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
マテリアル工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成2年度	同上	平成30年度より学生募集停止
メディア通信工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成8年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学科(B)	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
農学部									
食生命科学科	4	80	5	330	学士 (農学)	1.04	平成29年度	茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1	

地域総合農学科	4	80	5	330	学士 (農学)	1.06	平成29年度	同上	
生物生産科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	平成12年度	同上	平成29年度より学生募集停止
資源生物科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	昭和62年度	同上	平成29年度より学生募集停止
地域環境科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	平成12年度	同上	平成29年度より学生募集停止
人文社会科学部									
文化科学専攻	2	13	—	26	修士 (学術)	0.88	平成21年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
社会科学専攻	2	12	—	24	修士 (学術)	1.41	平成26年度	同上	
地域政策専攻	2	—	—	—	修士 (学術)	—	平成6年度	同上	平成26年度より学生募集停止
教育学部									
障害児教育専攻	2	3	—	6	修士 (教育学)	1.16	昭和63年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
教科教育専攻	2	22	—	44	修士 (教育学)	1.20	昭和63年度	同上	
養護教育専攻	2	3	—	6	修士 (教育学)	0.83	平成9年度	同上	
学校臨床心理専攻	2	9	—	18	修士 (教育学)	1.16	平成13年度	同上	
教育実践高度化専攻	2	15	—	30	教職修士 (専門職)	1.03	平成28年度	同上	
理工学研究科									
(博士前期課程)									
量子線科学専攻	2	102	—	204	修士(理学) 修士(工学)	0.91	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
理学専攻	2	45	—	90	修士 (理学)	1.21	平成21年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
機械システム工学専攻	2	86	—	172	修士 (工学)	1.36	平成30年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	
電気電子システム工学専攻	2	58	—	116	修士 (工学)	1.05	平成30年度	同上	
情報工学専攻	2	30	—	60	修士 (工学)	1.40	平成30年度	同上	
都市システム工学専攻	2	27	—	54	修士 (工学)	1.03	平成30年度	同上	
機械工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成7年度	同上	平成30年度より学生募集停止
電気電子工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成7年度	同上	平成30年度より学生募集停止
IT通信工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成12年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成21年度	同上	平成30年度より学生募集停止
応用粒子線科学専攻	2	—	—	—	修士(理学) 修士(工学)	—	平成16年度	同上	平成28年度より学生募集停止
(博士後期課程)									
量子線科学専攻	3	20	—	60	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.60	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
複雑系システム科学専攻	3	10	—	30	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.90	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
社会システム科学専攻	3	8	—	24	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.62	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
物質科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
生産科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
情報・システム科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
宇宙地球システム科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県水戸市文京2-1-1	平成28年度より学生募集停止

環境機能科学専攻	3	—	—	—	博士（理学） 博士（工学） 博士（学術）	—	平成8年度	茨城県水戸市文京2-1-1	平成28年度より学生募集停止
応用粒子線科学専攻	3	—	—	—	博士（理学） 博士（工学） 博士（学術）	—	平成16年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
農学研究科									
農学専攻	2	48	—	96	修士 （農学）	0.77	平成29年度	茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1	
生物生産科学専攻	2	—	—	—	修士 （農学）	—	平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止
資源生物科学専攻	2	—	—	—	修士 （農学）	—	平成3年度	同上	平成29年度より学生募集停止
地域環境科学専攻	2	—	—	—	修士 （農学）	—	平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等については，必ず記入するとともに，下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
9 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
15	16	0	0	31	16	11	0	0	27	16	12	0	0	28
(14)	(12)	0	0	(26)						[ 1 ]	[Δ4]	[ 0 ]	[ 0 ]	[Δ3]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、**教員数差を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定 年年齢（歳）	報告書提出時（上記 (B)）の教員のう ち、定年を延長して 採用している教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員のう ち、定年を延長して 採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）  
 および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている  
 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入  
 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{28}{31} = \boxed{90.32} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{0}{27} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	准教授		選択	植物生理学II	①	教員組織、教員分担見直しのため採用取り止め (30)	
			選択	植物科学実験 I	①		
			選択	食生命科学演習	①		
			必修	ゼミナール	①		
			必修	卒業論文	①		
2	准教授		選択	植物代謝機能学	①	教員組織、教員分担見直しのため採用取り止め (30)	
			選択	食生命科学演習	①		
			必修	ゼミナール	①		
			必修	卒業論文	①		
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
2	人	必修	4 科目	必修	4 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	5 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	9 科目	計	9 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	准教授			生物学基礎	①	休職のため後任を補充 (30)	
			選択	統計学入門	②		
				地域サステナビリティ学ゼミナール	①		
				地域サステナビリティ学ラボワーク	①		
			選択	動物栄養学	①		
			選択	食生命科学演習	①		
			必修	ゼミナール	①		
	必修	卒業論文	①				
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
1	人	必修	3 科目	必修	2 科目	必修	1 科目
		選択	2 科目	選択	2 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	5 科目	計	4 科目	計	1 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)		後任補充状況の集計 (E) + (G)				
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)		
3	必修	7 科目	必修	6 科目	必修	1 科目
	選択	7 科目	選択	7 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	14 科目	計	13 科目	計	1 科目



(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{3}{31} = \boxed{9.67} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況 **該当無し**

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由								
1														
2														
合計			後任補充状況の集計											
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
0	人		必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員について**に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

履修案内及び掲示にて学生に周知

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等 該当無し

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・大学設置基準に抵触 するため、改めるこ と。(△△学部△△学 科)	留意事項	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・〇〇学部〇〇学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・同一設置者が設置す る既設学部等(◆◆学 科、●●学科)の～す ること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)	・〇〇学部〇〇学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)	・同一設置者が設置す る既設学部等(◆◆学 科、●●学科)の～す ること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・××学部××学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置す る既設学部等(□□学 科、■ ■学科)の～す ること。	改善意見	履行済

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<農学部 食生命科学科>

### (1) 設置計画変更事項等 該当無し

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 総合戦略・IR委員会（平成29年度までは中期計画委員会と戦略・IR委員会、平成30年度に統合）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 原則、定例会議を月1回開催し、必要に応じて委員会内にワーキンググループを設置し、個別事項に対応している。</p> <p>c 委員会の審議事項等 中期目標計画、年度計画、認証評価に関する事項 学部及び研究科の教育活動等についての点検・評価に関する事項 学部・研究科の教育・研究の質の向上に関するFDの企画、運営に関する事項</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生アンケート等各種の調査の分析結果に基づく研修会を開催する。</li> <li>・ 教員相互の意見交換による授業改善を実施する。</li> <li>・ 各種データに基づく授業の点検評価</li> </ul> <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生調査等各種調査結果について、学部、学科、コースレベルで議論するとともに基本認識を共有する。</li> <li>・ 授業点検は、学生アンケート結果等のデータをもとに学部で定めた観点で専門科目を点検する。</li> </ul> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） ほぼ全教員が出席する。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業点検票に基づき、大半の教員が自己点検を実施し何らかの改善を実施している。</li> <li>・ 学生調査等の結果により学修成果と生活動向を把握し、関連委員会と共同して履修指導や生活指導に活かしている。</li> </ul> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 有 前学期、後学期</p> <p>b 教員や学生への公開状況, 方法等 教員に対してはwebによる公開をしている。学生への公開については検討中である。</p>
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的に則った3ポリシーに基づき入学者の選抜を実施し、順調に入学者を確保している。改組後の専門科目を担当する教員を採用及び選考し、「21世紀社会の持続的発展を推進する実務型農学系人材」を養成するための教育課程の編成と教育組織の充実が図られている。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

・平成30年8月31日 公表予定

##### b 公表方法

記入例)

・自己点検・評価報告書を作成し、大学webサイト上に公開予定（平成30年8月末を予定）

#### ③ 認証評価を受ける計画

・2020年度に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）による「教育研究の状況」評価を受けるべく学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (4) 情報公表に関する事項

#### ○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） ( 平成 30年 9月 1日 )

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

大学番号：015

[平成29年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置  
注1

事前伺い

茨城大学 農学部 地域総合農学科  
注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人茨城大学  
平成30年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 総務部総務課

職名・氏名 カチヨウホサ 長谷川 慎吾  
ハセガワ シンゴ

電話番号 029-228-8009

（夜間） 029-228-8035

F A X 029-228-8019

e-mail iba-houki@ml.ibaraki.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 農学部

<地域総合農学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	19
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	20
5. 教員組織の状況	23
6. 留意事項等に対する履行状況等	54
7. その他全般的事項	56

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人茨城大学

## (2) 大学名 茨城大学

## (3) 大学の位置

〒300-0393 茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1      [      〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1      ]

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ミムラ ノブオ) 三村 信男 (平成26年9月)		
学部長	(クルス ヤスロウ) 久留主 泰朗 (平成26年4月)	(トシマ ヒロアキ) 戸嶋 浩明 (平成30年4月)	任期満了のため 平成30年4月1日 (30)
学科長等	(チョウナン シゲル) 長 南 茂 (平成29年4月)	(イノウエ エイチ) 井上 栄一 (平成30年4月)	任期満了のため 平成30年4月1日 (30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。



(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
農学部 地域総合農学科 学士(農学)	農学関係	4年	80人	3年次 5人	330人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	80人 ( - ) [ - ]	人	80人 ( - ) [ - ]	人	人 ( ) [ ]	人	人 ( ) [ ]	人	1.06倍	
志願者数	195人 ( - ) [ 6人]	- ( - ) [ - ]	358人 ( - ) [ 2人]	- ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
受験者数	193人 ( - ) [ 6人]	( - ) ( - ) [ - ]	347人 ( - ) [ 2人]	( - ) ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
合格者数	104人 ( - ) [ 3人]	( - ) ( - ) [ - ]	104人 ( - ) [ 1人]	( - ) ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
B 入学者数	87人 ( - ) [ 1人]	( - ) ( - ) [ - ]	84人 ( - ) [ 0人]	( - ) ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
入学定員超過率 B/A	1.08		1.05							

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	87 [ 1 ] ( - )	[ - ] ( - )	84 [ 0 ] ( - )	[ - ] ( - )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
2年次	/		87 [ 1 ] ( - )	[ - ] ( - )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
3年次	/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
4年次	/		/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	
計	87 [ 1 ] ( - )		171 [ 0 ] ( - )		[ ] ( )		[ ] ( )		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成29年度	87人	0人	平成29年度	0人	0人	
平成30年度	171人	0人	平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
平成31年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
合計	258人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下   ・学力不足   ・他の教育機関への入学・転学   ・海外留学  
                  ・就職   ・学生個人の心身に関する事情   ・家庭の事情   ・除籍   ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{87} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{171} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<農学部 地域総合農学科>

### (1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
基盤教育科目	大学入門ゼミ	1前	2			2	2								
	茨城学	1②③	2			1								兼12	
	ブラチカ・イグ リッパ (PE)														
	Integrated English IA	1前		2										兼3	
	Integrated English IIA	1前		2										兼12	
	Integrated English IIIA	1前		2										兼2	
	Integrated English IB	1後		1										兼3	
	Integrated English IIB	1後		1										兼12	
	Integrated English IIIB	1後		1										兼2	
	Advanced English IA	2前		1										兼1	
	Advanced English IB	2後		1										兼1	
	Advanced English IIA	2・3前		1										兼4	
	Advanced English IIB	2後		1										兼4	
	Advanced English IIIA	2・3前		1										兼5	
	Advanced English IIIB	2後		1										兼1	
	Advanced English IIIC	2・3前		1										兼2	
	情報リテラシー														
	情報リテラシー	1前		2			1		1						
	心と体の健康														
	身体活動	1前後		1											兼6
	身体活動	2前		1											兼2
	健康の科学	1前後		1											兼2
	科学の基礎														
	数学基礎	1①②		1			1	1							兼1
	物理学基礎	1①②		1			1	1							兼1
	化学基礎	1①②		1											兼3
	生物学基礎	1①②		1											兼2
	科学と論理A	2①②		1											兼1
	多文化理解														
	異文化コミュニケーション														
	ドイツ語入門	1後		1											兼3
	フランス語入門	1後		1											兼2
	中国語入門	1後		1											兼6
	朝鮮語入門	1後		1											兼2
	スペイン語入門	1後		1											兼3
	学術日本語 I	1前後		1											兼2
学術日本語 IIA	1前後		1											兼2	
学術日本語 IIB	1前		1											兼1	
学術日本語 IIC	1後		1											兼1	
人間とコミュニケーション	1③~2④		1											兼6	
多文化共生	1③~2④		1											兼4	
コミュニケーションと芸術文化	1③~2④		1											兼2	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
基盤教育科目	大学入門ゼミ	1前	2			1	3	1						兼2	
	茨城学	1②③	2			1								兼6	
	ブラチカ・イグ リッパ (PE)														
	Integrated English IA	1前		2										兼2	
	Integrated English IIA	1前		2										兼12	
	Integrated English IIIA	1前		2										兼3	
	Integrated English IB	1後		1										兼2	
	Integrated English IIB	1後		1										兼14	
	Integrated English IIIB	1後		1										兼3	
	Advanced English IA	2前		1										兼1	
	Advanced English IB	2後		1										兼1	
	Advanced English IIA	2・3前		1										兼2	
	Advanced English IIB	2後		1										兼2	
	Advanced English IIIA	2・3前		1										兼1	
	Advanced English IIIB	2後		1										兼1	
	Advanced English IIIC	2・3前		1										兼1	
	情報リテラシー														
	情報リテラシー	1前		2			1		1						
	心と体の健康														
	身体活動	1前後		1											兼7
	身体活動	2前		1											兼1
	健康の科学	1前後		1											兼3
	科学の基礎														
	数学基礎	1①②		1					1		1				兼1
	物理学基礎	1①②		1					1						兼1
	化学基礎	1①②		1											兼3
	生物学基礎	1①②		1											兼2
	科学と論理A	2①②		1											兼1
	多文化理解														
	異文化コミュニケーション														
	ドイツ語入門	1後		1											兼4
	フランス語入門	1後		1											兼2
	中国語入門	1後		1											兼7
	朝鮮語入門	1後		1											兼3
	スペイン語入門	1後		1											兼1
	学術日本語 I	1前後		1											兼2
学術日本語 IIA	1前後		1											兼2	
学術日本語 IIB	1前		1											兼1	
学術日本語 IIC	1後		1											兼1	
人間とコミュニケーション	1③~2④		1											兼8	
多文化共生	1③~2④		1											兼4	
コミュニケーションと芸術文化	1③~2④		1											兼5	

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目	ヒューマニティーズ	1③~2④		1							兼2
	思想・文学	1③~2④		1							兼6
	歴史・考古学	1③~2④		1		1					兼7
	人間科学	1③~2④		1							兼3
	メディア文化	1③~2④		1							兼1
	パフォーマンス&アート	1③~2④		1							兼1
	スポーツ文化	1③~2④		1							兼1
	音楽文化	1③~2④		1							兼2
	美術文化	1③~2④		1							兼1
	ダンス・演劇文化	1③~2④		1							
	自然と社会の広がり										
	自然・環境と人間										
	物質と生命	1③~2④		1							兼7
	技術と社会	1③~2④		1							兼6
	環境と人間	1③~2④		1		4	4				兼5
	グローバル化と人間社会										
	法律・政治	1③~2④		1							兼4
	経済・経営	1③~2④		1		1		1			兼3
	日本国憲法	1③~2④		1							兼2
	公共社会	1③~2④		1							兼2
グローバル・スタディーズ	1③~2④		1							兼2	
キャリアを考える											
ライフデザイン											
ライフデザイン	3①②	1			1						兼7
全学共通科目	グローバル英語プログラム科目										
	English for Socializing	2③	1								兼1
	Reading & Discussion	3③	1								兼1
	Studies in Particular Fields	3④	1								兼1
	Studying Abroad	3②	1								兼1
	Bilingualism	3①	1								兼1
	Academic Speaking	3②	1								兼1
	TOEIC & TOEFL	3①	1								兼1
	Academic Writing	2③	1								兼1
	Studies in Contemporary Japan	2④	1								兼1
	Presentations in English	2④	1								兼1
	日本語教育プログラム科目										
	日本語教育概論	2前	2								兼1
	多文化社会と日本語教育	2前	2								兼1
	日本語教授法 I	2後	2								兼1
	日本語教授法 II	3前	2								兼1
	日本語教授法演習	3後~4前	2								兼5
	日本語教授法演習(海外)	3後~4前	2								兼5
	COO地域志向教育プログラム科目										
	5学部混合地域PBL I	1前	2								兼1
	5学部混合地域PBL II	2前	2								兼1
	5学部混合地域PBL III	1前	2								兼1
	AIMSプログラム科目										
	地域サステナビリティ学概論	2後	1			1					兼2
	環境共生論	2後	2			1					兼5
	環境保全型農業論	2後	2			2	2				兼2
	フィールド実践演習	2後	1								兼1
環境変動適応・防災論	2後	2								兼3	
地域環境管理論	2後	2								兼3	
地域サステナビリティ学特別講義 I	2後	1								兼2	
地域サステナビリティ学特別講義 II	2後	1								兼2	
地域サステナビリティ学ゼミナール	3後	1			16	13	1	1		兼28	
地域サステナビリティ学ラボワーク	3後	2			16	13	1	1		兼28	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤教育科目	ヒューマニティーズ	1③~2④		1								兼9
	思想・文学	1③~2④		1								兼9
	歴史・考古学	1③~2④		1		1						兼8
	人間科学	1③~2④		1								兼4
	メディア文化	1③~2④		1								兼1
	パフォーマンス&アート	1③~2④		1								兼1
	スポーツ文化	1③~2④		1								兼3
	音楽文化	1③~2④		1								兼5
	美術文化	1③~2④		1								兼1
	ダンス・演劇文化	1③~2④		1								
	自然と社会の広がり											
	自然・環境と人間											
	物質と生命	1③~2④		1								兼11
	技術と社会	1③~2④		1								兼9
	環境と人間	1③~2④		1		1	0					兼12
	グローバル化と人間社会											
	法律・政治	1③~2④		1								兼3
	経済・経営	1③~2④		1			2		0			兼3
	日本国憲法	1③~2④		1								兼1
	公共社会	1③~2④		1				1				兼10
グローバル・スタディーズ	1③~2④		1				1				兼3	
キャリアを考える												
ライフデザイン												
ライフデザイン	3①②	1			1						兼1	
全学共通科目	グローバル英語プログラム科目											
	English for Socializing	2③~3④	1									兼1
	Reading & Discussion	2③~3④	1									兼3
	Studies in Particular Fields	2③~3④	1									兼2
	Studying Abroad	2③~3④	1									兼1
	Bilingualism	2③~3④	1									兼1
	Academic Speaking	2③~3④	1									兼2
	TOEIC & TOEFL	2③~3④	1									兼1
	Academic Writing	2③~3④	1									兼1
	Studies in Contemporary Japan	2③~3④	1									兼1
	Presentations in English	2③~3④	1									兼1
	日本語教育プログラム科目											
	日本語教育概論	2前	2									兼1
	多文化社会と日本語教育	2前	2									兼2
	日本語教授法 I	2後	2									兼1
	日本語教授法 II	3前	2									兼1
	日本語教授法演習	3後~4前	2									兼5
	日本語教授法演習(海外)	3後~4前	2									兼5
	COO地域志向教育プログラム科目											
	5学部混合地域PBL I	1前	2									兼1
	5学部混合地域PBL II	2前	2									兼1
	5学部混合地域PBL III	1後	2									兼2
	5学部混合地域PBL IV	1前	2									兼3
	AIMSプログラム科目											
	地域サステナビリティ学概論	2後	1									兼2
	環境共生論	2後	2					1				兼3
	環境保全型農業論	2後	2			2	2		2			兼2
フィールド実践演習	2後	1									兼1	
環境変動適応・防災論	2後	2									兼3	
地域環境管理論	2後	2									兼3	
地域サステナビリティ学特別講義 I	2後	1									兼1	
地域サステナビリティ学特別講義 II	2後	1									兼3	
地域サステナビリティ学ゼミナール	3後	1					12	10	1	5	兼29	
地域サステナビリティ学ラボワーク	3後	2					12	10	1	5	兼29	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 (学部共通科目)	農学入門Ⅰ	1前	2			2					兼1
	農学入門Ⅱ	1後	2			2					兼1
	農学実習	2通	1			1	3				
	数的処理	1後			2	1	1				
	応用数的処理	3後			2	1	1				
専門科目 (学科基礎科目)	インターンシップ	3通		1		1					兼1
	国際インターンシップ	3通		1			1				
	解析学	1前		2			1				
専門科目 (学科基礎科目)	化学Ⅰ	1前		2							兼1
	生物学Ⅰ	1前		2		1	1				兼4
	地学	1前		2							兼1
	生物学Ⅱ	1後		2			2				兼4
	物理学Ⅰ	1後		2							兼1
	経済学	1後		2		1	1				
	社会学	1後		2			2				
	物理学Ⅱ	2前		2							兼1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (学部共通科目)	農学入門Ⅰ	1前	2			2	1					兼4
	農学入門Ⅱ	1後	2			2						兼2
	農学実習	2通	1			2	1					兼1
	数的処理	1後			2	1	1					
	応用数的処理	3後			2	1	1					
	インターンシップ	3通		1		1						兼1
	国際インターンシップ	3通		2		1						兼1
専門科目 (学科基礎科目)	解析学	1前		2				1				
	化学Ⅰ	1前		2								兼1
	生物学Ⅰ	1前		2		1	1					兼4
	地学	1前		2								兼1
	生物学Ⅱ	1後		2			1	1				兼4
	化学Ⅱ	1後		2								兼2
	物理学Ⅰ	1後		2								兼1
	経済学	1前		2		1	1					
	社会学	1後		2			1					
	物理学Ⅱ	2前		2								兼1
統計学入門	2前		2								兼1	

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (農業科学 コース専門科目)	地域総合農学入門	1後	2			7	7			1		
	農業経済学一般	1後	2			4	2					
	栽培学	2前	2				1					
	農業と水と土	2前	2			1	2			1		
	統計学	2前	2				1					
	微積分学	2前		2			1					
	土壌肥科学	2前		2			1					
	農業経営学	2前		2			1					
	遺伝学Ⅰ	2前		2		1						
	作物学	2後		2		1						
	園芸学Ⅰ	2後		2		1						
	植物病理学	2後		2			1					
	応用昆虫学	2後		2			1					
	植物生理学	2後		2		1						
	統計情報処理	2後		2			1					
	生物生産機械学	2後		2			1					
	プログラミング基礎	2後		2			1					
	地域計画学	2後		2		1						
	現代農業論	3後		2		1						
	ゼミナール	4通	1			16	13	1	1			
	卒業論文	4通	8			16	13	1	1			
	微生物学	2前		2			1					
	土壌学	2前		1						1		
	植物機能形態学	2後		2		1						
	ゲノム科学	2後		2		1						
	生物学実験	2前		1		1	2					兼4
	化学実験	2前		1		1	1					兼4
	植物育種学	3前		2		1						
	農業生産技術学	3前		2			1					
	農薬学	3前		2			1					
	青果物利用学	3前		2			1					
	総合防除論	3前		2			1					
作物学実験	3前		1			1						
園芸学実験	3前		1		1							
植物育種学実験	3前		1		1							
応用動物昆虫学実験	3前		1			1						
植物病理学実験	3前		1			1						
農場実習	3前		1			1						
生態学	3前		2			1						
工芸・飼料作物学	3後		2		1							
園芸学Ⅱ	3後		2		1							
青果物生産学	3後		2			1						
植物感染機構学	3後		2								兼1	
遺伝学Ⅱ	3後		2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (農業科学 コース専門科目)	地域総合農学入門	1後	2			8	6			1		
	農業経済学一般	1後	2			3	2			1		
	栽培学	2前	2				1					
	農業と水と土	2前	2			1	2			1		
	統計学	2前	2				1					
	微積分学	2前		2			1					
	土壌肥科学	2前		2			1					
	農業経営学	2前		2			1					
	遺伝学Ⅰ	2前		2		1						
	作物学	2後		2		2						兼1
	園芸学Ⅰ	2後		2		2	1					
	植物病理学	2後		2			1					
	応用昆虫学	2後		2			1					
	植物生理学	2後		2		2	1					
	統計情報処理	2後		2			2			1		
	生物生産機械学	2後		2			2	1				
	プログラミング基礎	2後		2			2	1				
	地域計画学	2後		2		2	1					
	現代農業論	3後		2			1					
	ゼミナール	4通	1				12	10	1	1		
	卒業論文	4通	8				12	10	1	1		
	微生物学	2前		2				1				
	土壌学	2前		1							1	
	植物機能形態学	2後		2								兼1
	ゲノム科学	2後		2			1					
	生物学実験	2前		1		1	2					兼4
	化学実験	2前		1		1	1					兼5
	植物育種学	3前		2		2	1					
	農業生産技術学	3前		2			2	1				
	農薬学	3前		2			2				1	
	青果物利用学	3前		2			2				1	
	総合防除論	3前		2			2				1	
作物学実験	3前		1			1			1			
園芸学実験	3前		1		1							
植物育種学実験	3前		1		1							
応用動物昆虫学実験	3前		1			1			1			
植物病理学実験	3前		1			1			1			
農場実習	3前		1			1	1		1			
生態学	3前		2			2			1			
工芸・飼料作物学	3後		2			2					兼1	
園芸学Ⅱ	3後		2			2	1					
青果物生産学	3後		2			2				1		
植物感染機構学	3後		2			2					兼1	
遺伝学Ⅱ	3後		2			2	1					
農業安全管理実習	3前		2			2	1				兼1	

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (地域共生コース専門科目(工学系))	線形代数学	2前	2			1						
	水文学	2後	2				1					
	力学	2後	2			1						
	応用力学	2後	2			1						
	流体力学	2後	1				1					
	水理学	2後	1				1					
	測量学	2後	2				1					
	測量実習	2後	2						1			
	気象学	2後	1				1					
	農業気象学	2後	1				1					
	設計製図	2後	2				1					
	生物生産機械学実験	2後	1				1					
	地理情報学	3前	2			1						
	多孔体物性学	3前	1						1			
	土壌物理学	3前	1				1					
	水処理工学通論	3前	2				1					
	農業水理学	3前	2			1						
	ランドスケープ整備論	3前	2				1					
	農作業学	3前	2			1						
	応用力学演習	3前	2				1					
	流体力学演習	3前	1				1					
	水理学演習	3前	1				1					
	水理実験	3前	1				1					
	地球環境学	3前	2			1	1					
	土壌物理実験	3前	1						1			
	粒状体力学	3前	1			1						
土質工学	3後	1			1							
農地環境工学	3後	2				1						
自然環境と災害	3後	2			2							
農業土木施設学	3後	2			1							
プログラミング演習	3後	1					1					
土質工学実験	3後	1			1							
専門科目 (地域共生コース専門科目(社会科学系))	国際農業論	2前	2			1						
	農産物流通論	2後	2				1					
	フードシステム学	2後	2			1						
	地域政策学	3前	2			1						
	農業経済学	3前	2				1					
	農業食料社会学	3前	2			1						
	農政学	3前	2				1					
	環境経済学	3前	2				1					
	計量経済学	3前	2					1				
	地域環境ガバナンス論	3前	2			1						
地域社会調査実習	3前	1			1	1						
農業史・環境史	3後	2			1							
地域食産業論	3後	2				1						
協同組合論	3後	2									兼1	
地方行政論	3後	2									兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (地域共生コース専門科目(工学系))	線形代数学	2前	2			1						
	水文学	2後	2				1					
	力学	2後	2			1						
	応用力学	2後	2			1						
	流体力学	2後	1				1					
	水理学	2後	1				1					
	測量学	2後	2				1					
	測量実習	2後	2						1			
	気象学	2後	1				1					
	農業気象学	2後	1				1					
	設計製図	2後	2				1					
	生物生産機械学実験	2後	1				1					
	地理情報学	3前	2			1						
	多孔体物性学	3前	1						1			
	土壌物理学	3前	1				1					
	水処理工学通論	3前	2				1					
	農業水理学	3前	2			1						
	ランドスケープ整備論	3前	2				1					
	農作業学	3前	2			1						
	応用力学演習	3前	2				1					
	流体力学演習	3前	1				1					
	水理学演習	3前	1				1					
	水理実験	3前	1				1					
	地球環境学	3前	2			1	1					
	土壌物理実験	3前	1						1			
	粒状体力学	3前	1			1						
土質工学	3後	1			1							
農地環境工学	3後	2				1						
自然環境と災害	3後	2			2							
農業土木施設学	3後	2			1							
プログラミング演習	3後	1					1					
土質工学実験	3後	1			1							
地域共生特別講義	2~4後	1				1						
地域共生特別演習	2~4後	1				1						
専門科目 (地域共生コース専門科目(社会科学系))	国際農業論	2前	2				1					
	農産物流通論	2後	2						1			
	フードシステム学	2後	2			1						
	地域政策学	3前	2			1						
	農業経済学	3前	2				1					
	農業食料社会学	3前	2			1						
	農政学	3前	2				1					
	環境経済学	3前	2				1					
	計量経済学	3前	2					1				
	地域環境ガバナンス論	3前	2			1						
地域社会調査実習	3前	1			1	1						
農業史・環境史	3後	2			1							
地域食産業論	3後	2							1			
協同組合論	3後	2									兼1	
地方行政論	3後	2									兼1	



【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基盤教育科目	大学入門ゼミ	1前	2			4	2						
	茨城学	1②③	2			1						兼6	
	フライング・イングリッシュ (PE)												
	Integrated English IA	1前		2								兼2	
	Integrated English IIA	1前		2								兼12	
	Integrated English IIIA	1前		2								兼2	
	Integrated English IB	1後		1								兼3	
	Integrated English IIB	1後		1								兼12	
	Integrated English IIIB	1後		1								兼2	
	Advanced English IA	2前		1								兼1	
	Advanced English IB	2後		1								兼1	
	Advanced English IIA	2・3前		1								兼2	
	Advanced English IIB	2後		1								兼2	
	Advanced English IIIA	2・3前		1								兼3	
	Advanced English IIIB	2後		1								兼1	
	Advanced English IIIC	2・3前		1								兼1	
	情報リテラシー												
	情報リテラシー	1前	2			1		1					
	心と体の健康												
	身体活動	1前後	1										兼5
	身体活動	2前		1									兼2
	健康の科学	1前後		1									兼2
	科学の基礎												
	数学基礎	1①②		1		1	1						兼1
	物理学基礎	1①②		1		1	1						兼1
	化学基礎	1①②		1									兼3
	生物学基礎	1①②		1									兼2
	科学と論理A	2①②	1										兼1
	多文化理解												
	異文化コミュニケーション												
	ドイツ語入門	1後		1									兼4
	フランス語入門	1後		1									兼3
	中国語入門	1後		1									兼7
	朝鮮語入門	1後		1									兼3
	スペイン語入門	1後		1									兼1
	学術日本語 I	1前後		1									兼2
学術日本語 II A	1前後		1									兼2	
学術日本語 II B	1前		1									兼1	
学術日本語 II C	1後		1									兼1	
人間とコミュニケーション	1③~2④		1									兼6	
多文化共生	1③~2④		1									兼2	
コミュニケーションと芸術文化	1③~2④		1									兼4	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤教育科目	ヒューマンティーズ	13~2 ④		1								兼3
	思想・文学	13~2 ④		1								兼6
	歴史・考古学	13~2 ④		1		1						兼5
	人間科学	13~2 ④		1								兼2
	メディア文化	13~2 ④		1								
	パフォーマンス&アート											
	スポーツ文化	13~2 ④		1								兼1
	音楽文化	13~2 ④		1								兼1
	美術文化	13~2 ④		1								兼3
	ダンス・演劇文化	13~2 ④		1								兼1
	自然と社会の広がり											
	自然・環境と人間											
	物質と生命	13~2 ④		1								兼6
	技術と社会	13~2 ④		1								兼7
	環境と人間	13~2 ④		1		7	4					兼15
	グローバル化と人間社会											
	法律・政治	13~2 ④		1								兼2
	経済・経営	13~2 ④		1		1			1			兼2
	日本国憲法	13~2 ④		1								兼2
公共社会	13~2 ④		1								兼4	
グローバル・スタディーズ	13~2 ④		1								兼5	
キャリアを考える												
ライフデザイン												
ライフデザイン	3①②	1			1							兼1
全学共通科目	グローバル英語プログラム科目											
	English for Socializing	2③		1								兼1
	Reading & Discussion	3③		1								兼1
	Studies in Particular Fields	3④		1								兼1
	Studying Abroad	3②		1								兼1
	Bilingualism	3①		1								兼1
	Academic Speaking	3②		1								兼1
	TOEIC & TOEFL	3①		1								兼1
	Academic Writing	2③		1								兼1
	Studies in Contemporary Japan	2④		1								兼1
	Presentations in English	2④		1								兼1
	日本語教育プログラム科目											
	日本語教育概論	2前		2								兼1
	多文化社会と日本語教育	2前		2								兼1
	日本語教授法Ⅰ	2後		2								兼1
	日本語教授法Ⅱ	3前		2								兼1
	日本語教授法演習	3後・4前		2								兼5
	日本語教授法演習（海外）	3後・4前		2								兼5
	COO地域志向教育プログラム科目											
	5学部混合地域PBLⅠ	1前		2								兼1
	5学部混合地域PBLⅡ	2前		2								兼1
	5学部混合地域PBLⅢ	1前		2								兼1
	AIMSプログラム科目											
	地域サステナビリティ学概論	2後		1		1						兼2
	環境共生論	2後		2		1						兼3
	環境保全型農業論	2後		2		2	2					兼2
	フィールド実践演習	2後		1								兼1
環境変動適応・防災論	2後		2								兼3	
地域環境管理論	2後		2								兼3	
地域サステナビリティ学特別	2後		1								兼1	
地域サステナビリティ学特別	2後		1								兼3	
地域サステナビリティ学ゼミ	3後		1		13	11		1	2		兼28	
地域サステナビリティ学ラボ	3後		2		13	11		1	2		兼28	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (学部共通科目)	農学入門Ⅰ	1前	2			3						兼4
	農学入門Ⅱ	1後	2			2						兼1
	農学実習	2通	1			2	1					兼1
	数的処理	1後			2	1	1					
	応用数的処理	3後			2	1	1					
	インターンシップ	3通		1		1						兼1
	国際インターンシップ	3通		1		1						
専門科目 (学科基礎科目)	解析学	1前		2			1					
	化学Ⅰ	1前		2								兼1
	生物学Ⅰ	1前		2		1	1					兼4
	地学	1前		2								兼1
	生物学Ⅱ	1後		2		1	1					兼4
	化学Ⅱ	1後		2								兼2
	物理学Ⅰ	1後		2								兼1
	経済学	1前		2		1	1					
	社会学	1後		2		1						
	物理学Ⅱ	2前		2								兼1
	統計学入門	2前		2								兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (農業科学コース専門科目)	地域総合農学入門	1後	2			8	5					兼1
	農業経済学一般	1後	2			3	2					
	栽培学	2前	2				1					
	農業と水と土	2前	2			1	2		1			
	統計学	2前	2				1					
	微積分学	2前		2			1					
	土壌肥科学	2前		2			1					
	農業経営学	2前		2			1					
	遺伝学Ⅰ	2前		2		1						
	作物学	2後		2		1						
	園芸学Ⅰ	2後		2		1						
	植物病理学	2後		2			1					
	応用昆虫学	2後		2			1					
	植物生理学	2後		2		1						
	統計情報処理	2後		2			1					
	生物生産機械学	2後		2			1					
	プログラミング基礎	2後		2			1					
	地域計画学	2後		2		1						
	現代農業論	3後		2		1						
	ゼミナール	4通	1			14	11	2	2			
	卒業論文	4通	8			14	11	2	2			
	微生物学	2前		2			1					兼4 兼5
	土壌学	2前		1					1			
	植物機能形態学	2後		2		1						
	ゲノム科学	2後		2		1						
	生物学実験	2前		1		1	2					
	化学実験	2前		1		1	1					
	植物育種学	3前		2		1						
	農業生産技術学	3前		2		1						
	農業学	3前		2		1						
	青果物利用学	3前		2					1			
	総合防除論	3前		2		1						
	作物学実験	3前		1		1	1					
	園芸学実験	3前		1		1						
植物育種学実験	3前		1		1							
応用動物昆虫学実験	3前		1			1						
植物病理学実験	3前		1			1						
農場実習	3前		1		1	1						
生態学	3前		2			1						
工芸・飼料作物学	3後		2		1							
園芸学Ⅱ	3後		2		1							
青果物生産学	3後		2					1				
植物感染機構学	3後		2							兼1		
遺伝学Ⅱ	3後		2		1							
農業安全管理実習	3前		2		1					兼1		

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (地域共生コース専門科目(工学系))	線形代数学	2前		2		1						
	水文学	2後		2			1					
	力学	2後		2		1						
	応用力学	2後		2		1						
	流体力学	2後		1			1					
	水理学	2後		1			1					
	測量学	2後		2			1					
	測量実習	2後		2		1			1			
	気象学	2後		1			1					
	農業気象学	2後		1			1					
	設計製図	2後		2								兼1
	生物生産機械学実験	2後		1			1					
	地理情報学	3前		2		1						
	多孔体物性学	3前		1					1			
	土壌物理学	3前		1			1					
	水処理工学通論	3前		2		1						
	農業水科学	3前		2		1						
	ランドスケープ整備論	3前		2								兼1
	農作業学	3前		2		1						
	応用力学演習	3前		2			1					
	流体力学演習	3前		1			1					
	水理学演習	3前		1			1					
	水理実験	3前		1			1					
	地球環境学	3前		2		1	1					
	土壌物理実験	3前		1					1			
	粒状体力学	3前		1		1						
	土質工学	3後		1		1						
	農地環境工学	3後		2			1					
	自然環境と災害	3後		2		1						
	農業土木施設学	3後		2		1						
プログラミング演習	3後		1					1				
土質工学実験	3後		1		1							
地域共生特別講義	2~4週		1		1							
地域共生特別演習	2~4週		1		1							
専門科目 (地域共生コース専門科目(社会科学系))	国際農業論	2前		2		1						
	農産物流通論	2後		2				1				
	フードシステム学	2後		2								兼1
	地域政策学	3前		2		1						
	農業経済学	3前		2			1					
	農業食料社会学	3前		2		1						
	農政学	3前		2			1					
	環境経済学	3前		2			1					
	計量経済学	3前		2				1				
	地域環境ガバナンス論	3前		2		1						
	地域社会調査実習	3前		1		1	1					
	農業史・環境史	3後		2		1						
	地域食産業論	3後		2				1				
協同組合論	3後		2								兼1	
地方行政論	3後		2								兼1	

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。  
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。  
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・担当教員見直しのため「大学入門ゼミ」の専任教員等の配置を「教授2准教授2」から「教授4准教授2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「茨城学」の専任教員等の配置を「教授1兼12」から「教授1兼6」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Integrated English IA」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Advanced English II A」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Advanced English II B」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Advanced English III A」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Advanced English III C」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「身体活動」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ドイツ語入門」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「フランス語入門」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「中国語入門」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼7」に変更。
- ・担当教員見直しのため「朝鮮語入門」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「スペイン語入門」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「多文化共生」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「コミュニケーションと芸術文化」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「思想・文学」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「人間科学」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「メディア文化」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「美術文化」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「物質と生命」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼6」に変更。
- ・担当教員見直しのため「技術と社会」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼7」に変更。
- ・担当教員見直しのため「環境と人間」の専任教員等の配置を「教授4准教授4兼5」から「教授7准教授4兼15」に変更。
- ・担当教員見直しのため「法律・政治」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「経済・経営」の専任教員等の配置を「教授1講師1兼3」から「教授1講師1兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「公共社会」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「グローバル・スタディーズ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ライフデザイン」の専任教員等の配置を「教授1兼7」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「環境共生論」の専任教員等の配置を「教授1兼5」から「教授1兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「地域サステイナビリティ学特別講義Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「地域サステイナビリティ学特別講義Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員採用、配置転換のため「地域サステイナビリティ学ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授16准教授13講師1助教1兼28」から「教授13准教授11講師1助教2兼28」に変更。
- ・担当教員採用、配置転換のため「地域サステイナビリティ学ラボワーク」の専任教員等の配置を「教授16准教授13講師1助教1兼28」から「教授13准教授11講師1助教2兼28」に変更。
- ・担当教員見直しのため「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2兼1」から「教授3兼4」に変更。
- ・担当教員昇進、見直しのため「農学実習」の専任教員等の配置を「教授1准教授3」から「教授2准教授1兼1」に変更。
- ・担当教員昇進のため「国際インターンシップ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員昇進のため「生物学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2兼4」から「教授1准教授1兼4」に変更。
- ・時間割見直しのため「経済学」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・担当教員退職のため「社会学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・担当教員昇進、見直しのため「地域総合農学入門」の専任教員等の配置を「教授7准教授7助教1」から「教授4准教授6」に変更。
- ・担当教員退職のため「農業経済学一般」の専任教員等の配置を「教授4准教授2」から「教授3准教授2兼1」に変更。
- ・担当教員採用、退職、見直しのため「ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授16准教授13講師1助教1」から「教授14准教授11講師2助教2」に変更。
- ・担当教員採用、退職、見直しのため「卒業論文」の専任教員等の配置を「教授16准教授13講師1助教1」から「教授14准教授11講師2助教2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「化学実験」の専任教員等の配置を「教授1准教授1兼4」から「教授1准教授1兼5」に変更。
- ・担当教員昇進のため「農業生産技術学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「農薬学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・採用計画変更のため「青果物利用学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「助教1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「総合防除論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「作物学実験」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1准教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「農場実習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1准教授1」に変更。
- ・採用計画変更のため「青果物生産学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「助教1」に変更。
- ・教育内容充実のため「農業安全管理実習」を新設。
- ・担当教員見直しのため「測量実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「助教1」から「教授1助教1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「設計製図」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「水処理工学通論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「ランドスケープ整備論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「自然環境と災害」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため「地域共生特別講義」を新設。
- ・教育内容充実のため「地域共生特別演習」を新設。
- ・担当教員見直しのため「農産物流通論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「助教1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「地域食産業論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「助教1」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員見直しのため「大学入門ゼミ」の専任教員等の配置を「教授4准教授2」から「教授1准教授3講師1兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Integrated English ⅢA」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Integrated English ⅠB」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Integrated English ⅡB」の専任教員等の配置を「兼12」から「兼14」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Integrated English ⅢB」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Advanced English ⅢA」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「身体活動」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼7」、「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「健康の科学」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「数学基礎」の専任教員等の配置を「教授1准教授1兼1」から「准教授1助教1兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「物理学基礎」の専任教員等の配置を「教授1准教授1兼1」から「教授1兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「フランス語入門」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「人間とコミュニケーション」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼8」に変更。
- ・担当教員見直しのため「多文化共生」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「コミュニケーションと芸術文化」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「思想・文学」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼9」に変更。
- ・担当教員見直しのため「歴史・考古学」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼9」に変更。
- ・担当教員見直しのため「人間科学」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼8」に変更。
- ・担当教員見直しのため「メディア文化」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・担当教員見直しのため「音楽文化」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「美術文化」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼5」に変更。
- ・担当教員見直しのため「物質と生命」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼11」に変更。
- ・担当教員見直しのため「技術と社会」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼9」に変更。
- ・担当教員見直しのため「環境と人間」の専任教員等の配置を「教授7准教授4兼15」から「教授1兼12」に変更。
- ・担当教員見直しのため「法律・政治」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「経済・経営」の専任教員等の配置を「教授1講師1兼2」から「教授2兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「日本国憲法」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員見直しのため「公共社会」の専任教員等の配置を「兼4」から「教授1兼10」に変更。
- ・担当教員見直しのため「グローバル・スタディーズ」の専任教員等の配置を「兼5」から「教授1兼3」に変更。
- ・時間割見直しのため「グローバル英語プログラム科目」の配当年次を「2③～3④」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Reading & Discussion」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Studies in Particular Fields」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「Academic Speaking」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「多文化社会と日本語教育」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員見直しのため「5学部混合地域PBL Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育内容充実のため「5学部混合地域PBL Ⅳ」を新設。
- ・担当教員採用、退職等のため「地域サステイナビリティ学ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授13准教授11講師1助教2兼28」から「教授12准教授10講師1助教5兼29」に変更。
- ・担当教員採用、退職等のため「地域サステイナビリティ学ラボワーク」の専任教員等の配置を「教授13准教授11講師1助教2兼28」から「教授12准教授10講師1助教5兼29」に変更。
- ・授業内容充実のため「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授3兼4」から「教授2准教授1兼4」に変更。
- ・授業内容充実のため「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2兼1」から「教授2兼2」に変更。
- ・教育内容充実のため「インターンシップⅡ」を新設。
- ・担当教員見直しのため「地域総合農学入門」の専任教員等の配置を「教授8准教授5」から「教授8准教授6助教1」に変更。
- ・担当教員採用のため「農業経済学一般」の専任教員等の配置を「教授3准教授2兼1」から「教授3准教授2助教1」に変更。
- ・担当教員退職のため「作物学」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員昇進のため「生物生産機械学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員昇進のため「プログラミング基礎」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員採用、退職等のため「ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授14准教授11講師2助教2」から「教授12准教授10講師1助教1」に変更。
- ・担当教員採用、退職等のため「卒業論文」の専任教員等の配置を「教授14准教授11講師2助教2」から「教授12准教授10講師1助教1」に変更。
- ・担当教員退職のため「植物機能形態学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・採用計画変更のため「農薬学」の専任教員等の配置を「教授1」から「助教1」に変更。
- ・採用計画変更のため「総合防除論」の専任教員等の配置を「教授1」から「助教1」に変更。
- ・教員の退職により、「作物学実験」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・新規採用により、「測量実習」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「助教1」に変更。
- ・担当教員退職のため「作物学実験」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員退職のため「工芸・飼料作物学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・昨年度誤表記のため「測量実習」の専任教員等の配置を「教授1助教1」から「助教1」に修正。
- ・配置転換のため「設計製図」の専任教員等の配置を「兼1」から「助教1」に変更。
- ・担当教員昇進のため「生物生産機械学実験」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・配置転換のため「ランドスケープ整備論」の専任教員等の配置を「兼1」から「助教1」に変更。
- ・昨年度誤表記のため「自然環境と災害」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に修正。
- ・担当教員見直しのため「国際農業論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・採用計画変更のため「農産物流通論」の専任教員等の配置を「講師1」から「助教1」に変更。
- ・採用計画変更のため「フードシステム学」の専任教員等の配置を「兼1」から「助教1」に変更。
- ・採用計画変更のため「地域食産業論」の専任教員等の配置を「講師1」から「助教1」に変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。  
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
15 科目	171 科目	2 科目	188 科目	15 科目 [ ]	178 科目 [ 7 ]	2 科目 [ ]	195 科目 [ 7 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)



(3) 未開講科目 該当無し

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 該当無し

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当無し
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{188} = \boxed{\phantom{0}} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	土地の売却及び国土調査結果に伴う修正のため(30)		
	校舎敷地	369,215㎡ <del>370,416㎡</del>	㎡	㎡	369,215㎡ <del>370,416㎡</del>			
	運動場用地	114,255㎡	㎡	㎡	114,255㎡			
	小 計	483,470㎡ <del>484,671㎡</del>	㎡	㎡	483,470㎡ <del>484,671㎡</del>			
	そ の 他	315,124㎡	㎡	㎡	315,124㎡			
	合 計	798,594㎡ <del>799,795㎡</del>	㎡	㎡	798,594㎡ <del>799,795㎡</del>			
(2) 校 舎	専 用	147,665㎡ (147,665㎡)	0㎡ ( 0㎡)	0㎡ ( 0㎡)	147,665㎡ (147,665㎡)			
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
(3) 教 室 等	12室	83室	93室	1室 (補助職員 0人)	0室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	農学部 地域総合農学科			26 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数  新規購入、購読中止、資料の整理による増減(30)
	農学部 地域総合農学科	1,008,826 (282,013) <del>1,004,743 (281,636)</del>	16,462 [4,704] <del>17,334 [5,516]</del>	2,430 [2,429] <del>2,606 [2,604]</del>	3,123 <del>3,175</del>	—	—	
		(1,008,826 (282,013)) <del>(1,004,743 (281,636))</del>	(16,462 [4,704]) <del>(17,334 [5,516])</del>	(2,430 [2,429]) <del>(2,606 [2,604])</del>	(3,123) <del>(3,175)</del>	( )	( )	
	計	1,008,826 (282,013) <del>1,004,743 (281,636)</del>	16,462 [4,704] <del>17,334 [5,516]</del>	2,430 [2,429] <del>2,606 [2,604]</del>	3,123 <del>3,175</del>	—	—	
		(1,008,826 (282,013)) <del>(1,004,743 (281,636))</del>	(16,462 [4,704]) <del>(17,334 [5,516])</del>	(2,430 [2,429]) <del>(2,606 [2,604])</del>	(3,123) <del>(3,175)</del>	( )	( )	
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	11,986㎡		997		958,000			
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体	
	3,160㎡		テニスコート7面		プール (25m×15m) 1基			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	茨城大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文社会科学部									
現代社会学科	4	130	—	520	学士 (現代社会学)	1.03	平成29年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
法律経済学科	4	120	—	480	学士 (社会科学)	1.03	平成29年度	同上	
人間文化学科	4	110	—	440	学士 (人文学)	1.05	平成29年度	同上	
人文学部									
人文コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士 (人文学)	—	平成18年度	同上	平成29年度より学生募集停止
社会科学科	4	—	—	—	学士 (社会科学)	—	昭和50年度	同上	平成29年度より学生募集停止
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	240	—	960	学士 (教育学)	1.05	平成8年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
養護教諭養成課程	4	35	—	140	学士 (教育学)	1.03	昭和50年度	同上	
情報文化課程	4	—	—	—	学士 (教養)	—	平成元年度	同上	平成29年度より学生募集停止
人間環境教育課程	4	—	—	—	学士 (教養)	—	平成11年度	同上	平成29年度より学生募集停止
理学部									
理学科	4	205	4	828	学士 (理学)	1.05	平成17年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
工学部									
機械システム工学科	4	130	6	532	学士 (工学)	1.06	平成30年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	
機械システム工学科(夜)	4	40	—	160	学士 (工学)	1.02	平成30年度	同上	
電気電子システム工学科	4	125	5	510	学士 (工学)	1.01	平成30年度	同上	
物質科学工学科	4	110	3	446	学士 (工学)	1.00	平成30年度	同上	
情報工学科	4	80	4	328	学士 (工学)	1.02	平成30年度	同上	
都市システム工学科	4	60	2	244	学士 (工学)	1.03	平成30年度	同上	
機械工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成2年度	同上	平成30年度より学生募集停止
生体分子機能工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
マテリアル工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成2年度	同上	平成30年度より学生募集停止
メディア通信工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成8年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学科(B)	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成17年度	同上	平成30年度より学生募集停止
農学部									
食生命科学科	4	80	5	330	学士 (農学)	1.04	平成29年度	茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1	

地域総合農学科	4	80	5	330	学士 (農学)	1.06	平成29年度	同上	
生物生産科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	平成12年度	同上	平成29年度より学生募集停止
資源生物科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	昭和62年度	同上	平成29年度より学生募集停止
地域環境科学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	平成12年度	同上	平成29年度より学生募集停止
人文社会科学研究科									
文化科学専攻	2	13	—	26	修士 (学術)	0.88	平成21年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
社会科学専攻	2	12	—	24	修士 (学術)	1.41	平成26年度	同上	
地域政策専攻	2	—	—	—	修士 (学術)	—	平成6年度	同上	平成26年度より学生募集停止
教育学研究科									
障害児教育専攻	2	3	—	6	修士 (教育学)	1.16	昭和63年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
教科教育専攻	2	22	—	44	修士 (教育学)	1.20	昭和63年度	同上	
養護教育専攻	2	3	—	6	修士 (教育学)	0.83	平成9年度	同上	
学校臨床心理専攻	2	9	—	18	修士 (教育学)	1.16	平成13年度	同上	
教育実践高度化専攻	2	15	—	30	教職修士 (専門職)	1.03	平成28年度	同上	
理工学研究科									
(博士前期課程)									
量子線科学専攻	2	102	—	204	修士(理学) 修士(工学)	0.91	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
理学専攻	2	45	—	90	修士 (理学)	1.21	平成21年度	茨城県水戸市文京2-1-1	
機械システム工学専攻	2	86	—	172	修士 (工学)	1.36	平成30年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	
電気電子システム工学専攻	2	58	—	116	修士 (工学)	1.05	平成30年度	同上	
情報工学専攻	2	30	—	60	修士 (工学)	1.40	平成30年度	同上	
都市システム工学専攻	2	27	—	54	修士 (工学)	1.03	平成30年度	同上	
機械工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成7年度	同上	平成30年度より学生募集停止
電気電子工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成7年度	同上	平成30年度より学生募集停止
ワイヤ通信工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成12年度	同上	平成30年度より学生募集停止
知能システム工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成21年度	同上	平成30年度より学生募集停止
応用粒子線科学専攻	2	—	—	—	修士(理学) 修士(工学)	—	平成16年度	同上	平成28年度より学生募集停止
(博士後期課程)									
量子線科学専攻	3	20	—	60	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.60	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
複雑系システム科学専攻	3	10	—	30	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.90	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
社会システム科学専攻	3	8	—	24	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	0.62	平成28年度	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城県日立市中成沢町4-12-1	
物質科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
生産科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
情報・システム科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
宇宙地球システム科学専攻	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	平成7年度	茨城県水戸市文京2-1-1	平成28年度より学生募集停止

環境機能科学専攻	3	—	—	—	博士（理学） 博士（工学） 博士（学術）	—	平成8年度	茨城県水戸市文京2-1-1	平成28年度より学生募集停止
応用粒子線科学専攻	3	—	—	—	博士（理学） 博士（工学） 博士（学術）	—	平成16年度	茨城県日立市中成沢町4-12-1	平成28年度より学生募集停止
農学研究科									
農学専攻	2	48	—	96	修士 （農学）	0.77	平成29年度	茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1	
生物生産科学専攻	2	—	—	—	修士 （農学）	—	平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止
資源生物科学専攻	2	—	—	—	修士 （農学）	—	平成3年度	同上	平成29年度より学生募集停止
地域環境科学専攻	2	—	—	—	修士 （農学）	—	平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等については，必ず記入するとともに，下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
9 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
16	13	1	1	31	15	10	1	5	31	15	10	1	5	31
(15)	(11)	(1)	(2)	(29)						[△1]	[△3]	[0]	[4]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定 年年齢(歳)	報告書提出時(上記 (B))の教員のう ち、定年を延長して 採用している教員数	完成年度時(上記 (C))の教員のう ち、定年を延長して 採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{31}{31} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{0}{31} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	教授		選択	フードシステム学	①	教員組織、教員分担見直しのため採用取り止め (30)	
			必修	ゼミナール	①		
			必修	卒業論文	①		
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
1	人	必修	2 科目	必修	2 科目	必修	0 科目
		選択	1 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	3 科目	計	3 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授		選択	環境と人間	①	H30.3.31付け退職のため辞任 (30)	
			選択	地域サステイナビリティ学概論	①		
			選択	地域サステイナビリティ学ゼミナール	①		
			選択	地域サステイナビリティ学ラボワーク	①		
			必修	農学入門I	①		
			必修	地域総合農学入門	①		
			選択	作物学	②		
			選択	植物機能形態学	②		
			選択	工芸・飼料作物学	②		
			選択	作物学実験	①		
			必修	ゼミナール	①		
			必修	卒業論文	①		
2	教授		選択	環境と人間	①	H30.3.31付け退職のため辞任 (30)	
			選択	地域サステイナビリティ学ゼミナール	①		
			選択	地域サステイナビリティ学ラボワーク	①		
			選択	総合防除論	①		
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
2	人	必修	4 科目	必修	4 科目	必修	0 科目
		選択	12 科目	選択	9 科目	選択	3 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	16 科目	計	13 科目	計	3 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)		後任補充状況の集計 (E) + (G)				
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)		
3	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目
	選択	13 科目	選択	10 科目	選択	3 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	19 科目	計	16 科目	計	3 科目



(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{3}{31} = \boxed{9.67} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況 **該当無し**

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1										
2										
合計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)				
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

履修案内修正および掲示による周知

  
  
  

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等 該当無し

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・ 大学設置基準に抵触 するため、改めるこ と。(△△学部△△学 科)	留意事項	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・ 〇〇学部〇〇学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	・ 同一設置者が設置す る既設学部等(◆◆学 科、●●学科)の～す ること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)	・ 〇〇学部〇〇学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)	・ 同一設置者が設置す る既設学部等(◆◆学 科、●●学科)の～す ること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・ ××学部××学科に おいて、定年規定に定 める～検討すること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・ 同一設置者が設置す る既設学部等(□□学 科、■ ■ 学科)の～す ること。	改善意見	履行済

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<農学部 地域総合農学科>

(1) 設置計画変更事項等 **該当無し**

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 総合戦略・IR委員会（平成29年度までは中期計画委員会と戦略・IR委員会、平成30年度に統合）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 原則、定例会議を月1回開催し、必要に応じて委員会内にワーキンググループを設置し、個別事項に対応している。</p> <p>c 委員会の審議事項等 中期目標計画、年度計画、認証評価に関する事項 学部及び研究科の教育活動等についての点検・評価に関する事項</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生アンケート等各種の調査の分析結果に基づく研修会を開催する。</li> <li>・ 教員相互の意見交換による授業改善を実施する。</li> <li>・ 各種データに基づく授業の点検評価</li> </ul> <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生調査等各種調査結果について、学部、学科、コースレベルで議論するとともに基本認識を共有する。</li> <li>・ 授業点検は、学生アンケート結果等のデータをもとに学部で定めた観点で専門科目を点検する。</li> </ul> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） ほぼ全教員が出席する。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業点検票に基づき、大半の教員が自己点検を実施し何らかの改善を実施している。</li> <li>・ 学生調査等の結果により学修成果と生活動向を把握し、関連委員会と共同して履修指導や生活指導に活かしている。</li> </ul> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 有 前学期、後学期</p> <p>b 教員や学生への公開状況, 方法等 教員に対してはwebによる公開をしている。学生への公開については検討中である。</p>
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的に則った3ポリシーに基づき入学者の選抜を実施し、順調に入学者を確保している。改組後の専門科目を担当する教員を採用及び選考し、「21世紀社会の持続的発展を推進する実務型農学系人材」を養成するための教育課程の編成と教育組織の充実が図られている。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

・平成30年8月31日 公表予定

##### b 公表方法

記入例)

・自己点検・評価報告書を作成し、大学webサイト上に公開予定（平成30年8月末を予定）

#### ③ 認証評価を受ける計画

・2020年度に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）による「教育研究の状況」評価を受けるべく学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (4) 情報公表に関する事項

#### ○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） ( 平成 30年 9月 1日 )

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。